

大手町病院ふれあい通信

# 健

SUKOYAKA NET

# ヤガ ネット

## CONTENTS

- 医療の質向上をめざして…………… 2
- ハロー！ドクター  
(あきたけ医院)…………… 4
- 職場紹介(医療安全管理部)…………… 5
- 聴診記…………… 6
- 友の会通信…………… 7



### 健和会 大手町病院の理念

だれもが安心できる良い医療と福祉を患者さん、地域の皆さんとともに力を合わせて実現します。  
 その為に、私たちは、北九州地域の医療機関をはじめとするあらゆる機関・団体との連携を強化し、地域の医療・福祉のネットワーク作りに貢献します。



## 医療の質向上をめざして

健和会大手町病院は地域医療に貢献する取り組みとして、医師を志す医学生を招いての学習や外部を招いての症例検討会など多彩な取り組みを行っています。今回はその一部をご紹介します。

医師を志す  
若者を育てる!

医学生応援企画

### 実践型体験学習 REAL医療体験

日時 2016年6月18日(土)  
10:00~15:00

参加医学生 9名



▲西中院長より開催挨拶



▲診療サービス部村上課長より  
『病院紹介』



▲塩塚医師より講演  
『医学生と研修生活の振り返り』

#### スケジュール

時間	内容	担当
10:00~ 15分	院長挨拶	西中院長
10:15~ 25分	病院紹介	村上課長
10:40~ 30分	講義『学生・研修医生活を振り返って』	塩塚Dr.
11:10~ 60分	実技体験『BLS』	塩塚Dr. 香川Dr.
12:15~ 55分	昼食交流	
13:15~ 60分	ER、ICU/HCU、ドクターカー見学	
14:25~ 35分	閉会式	

2016年6月18日(土)に医学部新入学生企画として医学部医学科1~3年生を対象とした実践型体験学習『REAL医療体験』を開催しました。研修医3年目の塩塚健太医師と香川正樹医師を中心に企画内容を練り、より実用的な一次救命処置(BLS)をメインに行うこととなりました。

参加学生からは『臨床の最前線で働く医師と交流ができた』『医師を目指すモチベーションが上がった』『健和会大手町病院の実習見学に参加したい』など好評でした。

今後もこのような企画をとおして健和会大手町病院と医学生の関係を強め、健和会を牽引する医師の誕生につなげていきたいと思ひます。



▲ドクターカー見学



▲ER見学



▲昼食交流

地域と共に  
症例に学ぶ

第9回

## ER ~ CRITICAL CARE COFERENCE

日時

2016年6月17日(金) 18:50~20:30

場所

健和看護学院4階研修室

※ CRITICAL CARE (クリティカルケア) …

重篤な外傷や手術によって、生体機能(呼吸・循環)に重大な障害がもたらされ、生命の危機に陥っている患者に対し、集中的な観察とケアを施すこと

### 一般演題

「当院に搬送された墜落外傷の分析」

座長

健和会大手町病院 院長 西中 徳治医師

演者

健和会大手町病院 外科部長 三宅 亮医師

### 特別講演

「敗血症の新定義

—院内における敗血症早期診断と介入—」

座長

健和会大手町病院 院長 西中 徳治医師

演者

聖マリアンナ医科大学 救急医学 藤谷 茂樹教授

三宅医師の一般演題では、北九州地域で多くの外傷症例が搬送される当院の症例の中から、特に墜落外傷について分析を行った結果を紹介しました。墜落高からの生存率を示すことによって、救急での処置についても非常に勉強になる内容でした。

藤谷教授の特別講演では、敗血症の新定義 SOFA (臓器障害スコア) について、また、感染により起こる臓器障害の有無が重要になることの説明が行われました。

また、院内CPA (心肺停止) の中で回避できるものは15%あるとのことであり、そのための注意事項について、分かり易く、詳しく説明して頂きました。

今回は法人外からも多くの医師・看護師・コメディカルの方々 (法人内43名、法人外37名) にご参加いただき、盛況に終えることが出来ました。



▲三宅医師の一般演題



▲藤谷教授の特別講演

## 手を結んで地域の医療ネットワークづくりを推進しています

Hello! cooperative Clinic Doctor

健和会大手町病院にご協力いただいている医院を訪問

### ハロー! ドクター 63

小児科、病児保育室、内科、麻酔科、在宅支援診療所  
**あきたけ医院**

〒801-0873 北九州市門司区東門司2丁目4番18号  
TEL 093-321-0541・FAX 093-321-0544



▲高圧酸素ボックスも完備



▲門司では珍しい病児保育室



「患者さんが自然体でいられるように全力を注ぎたい」と語る眞鍋祐美子先生

### 医療の方針を教えてください

3月まで門司病院や門司掖済会病院などで麻酔科の専門医として働いていました。母が小児科を、私が在宅医療と緩和ケアを中心に診療を行う体制になったのは今年の4月からです。入退院をくり返しながらも退院したその足で診療に当たっていた父の姿を見てきたこともあり、「断らない」をモットーにしています。また、在宅の患者さんに対しては「どれだけ自然に自分らしく過ごせるか」ということを一番に考え診療しています。

### 医院の特徴を教えてください

ペインクリニックを中心とした一般内科外来と自宅や施設への訪問診療、金曜日には掖済会病院でペインクリニック外来を行っています。帯状疱疹やその後の神経痛、高血圧、糖尿病など様々な症状に悩む患者さんと話し合いながら、最適な医療を提供することに力を注いでいます。また、在宅の患者さんに対しても硬膜外カテーテルを用いて痛みのコントロールをつける治療を試みています。

### 健和会大手町病院との連携について

困ったときに助けるとわかっているの、安心して訪問診療やお看取りができます。高齢の患者さんは誤嚥性肺炎で急に悪くなってしまうこともあるのですが、電話をするとすぐに受け入れていただけるので心強いです。

### 趣味や休日の過ごし方は?

子供が4人いて、うち3人が産業医大の野球部に入っているの、試合の応援に行くこともあります。夫も野球のコーチをしていて、つい先日は息子3人が選手として、夫が審判として同じ試合に出場しました。見ていて面白かったです(笑)

### 読者のみなさんにひとこと

総合的な診療で全身管理を行っていきたいと考えています。一人ひとりを大切に、ご要望があれば何でも応えていきたいです。他の病院の先生方ともお互い顔が見える関係にあり、紹介もできますので安心してご来院ください。

痛みの診断・治療を専門とする「ペインクリニック」を主に内科的な診療もされています。在宅診療での疼痛コントロールの重要性を伺い感慨深いひと時でした。今後とも宜しくお願い致します。

インタビュー：石田かおる（医療連携部）



〒801-0873 北九州市門司区東門司2丁目4番18号 TEL 093-321-0541

## 職場紹介

現場の問題を迅速に掴み、解決することをめざして

# 医療安全管理部

医療安全管理部は、患者さんを始め、当院を利用される全ての皆様へ医療の安全と安心の提供に寄与することを第一の目標に、リスクマネジメントと感染制御の役割を担っている部署です。



## 事故を未然に防ぐリスクマネジメント

リスクマネジメントについては、専従医療安全管理者（2名）を軸に、委員長（副院長）と医薬品安全管理者（1名）、医療機器安全管理者（1名）と協働し、各職場の医療安全推進者が中心となって、院内の医療安全に関する様々な取り組みが遂行できるよう活動を支援しています。

また、事例のタイムリーな検証や取り組みの評価を行なうため、委員長と医療安全管理者において週1回のミーティングを継続して実施しており、事故予防・再発防止策等の更なる強化を目指し活動しています。

## 職種横断チームへの関わり

感染制御については、専従ICN（感染管理認定看護師）とICS（感染管理スタッフ）が事務局を担い、ICD（感染制御医師）、薬剤師、検査技師と共にICT（感染対策チーム）として、院内リンクナースやリンクスタッフと共に院内感染率の減少、感染対策等の推進に取り組んでいます。

更に、北九州感染制御チーム「KRICT」とも連携し、院内だけでなく北九州地域の感染制御に向けた活動を行なっています。

部内員は4名と少ないですが、“問題解決のために現場に率先して出向き、当該スタッフと共に対応を考え、実践する”をモットーに、今後も業務に勤しみたいと思っています。皆さまと共に頑張りますので、ご協力お願い致します！

毎年開催しているリスク  
“患者誤認防止キャンペーン”ポスター



毎年開催している感染“手洗いキャンペーン”  
～ICT事務局メンバーお揃いのユニホーム着用～





### 第13回 健和会大手町病院災害訓練

■開催日 2016年6月11日(土)

訓練参加職員 / 213名

医師：27名 看護部：88名 コメディカル：42名

事務関係他：51名 見学者（20名）

今回は都市高速大手町IC付近でセスナ機墜落後、危険物運送中の大型タンクローリーに衝突したことを想定しました。化学災害の可能性を考えての対応、及び当院のDMAT活動及び他病院からのDMAT受援等の試みを行いました。参加職員についても、いつ起こり得るか分からない災害に対して、意識を持って訓練に取り組めたのではないかと考えています。

#### 今回の訓練想定内容

1. セスナ機墜落後、危険物運送中の大型タンクローリーに衝突、化学災害の可能性も想定。
2. 爆風による院内被害確認のため、チェックリストを使用。
3. メーリングリストによる、医師招集要請。
4. イエロー患者エリアを前年同様、外来（外科・整形外科前）とする。
5. 傷病者は重症・中症約30名の患者受入れを行う。
6. リバーストリアージによる入院ベッドの確保。
7. アクションカードの配布（医師含む）及びその使用による指示・対応訓練。
8. 無線機（トランシーバー）による連絡訓練。
9. 小波瀬病院DMAT受援。
10. その他



▲小波瀬病院からのDMAT受援



▲救急患者受け入れごとの処置状況の確認



▲患者の状態確認



▲北九州消防局からの講評

化学災害の可能性、及び当院も被災（ライフラインの停止等）の可能性もあるとして、その対応状況についての確認、化学防護服の着用についての訓練を行うことで、装備の保管場所についても確認することができました。また、イエロー患者エリアを一般外来待合（外科・整形外科前）に移し被災者数の増加に備える対応を行い、必要な体制・資機材等についても改めて確認を行うことができました。

小波瀬病院DMAT受援については、今回で2回目となりました。今回はDMAT本部立ち上げを行い、衛星電話設置・広域搬送等についても訓練を行いました。

訓練での反省点・参加者からの意見等を踏まえ、意識をもって「もしもの時・万が一」に対応できる様、今後も取り組んでいきたいと思ひます。

スキマ時間  
を使う

# 1分で出来る かんたん体操

## ⑦ 肩周りの運動



① 椅子などに腰掛けて楽な姿勢をとります。



② 自分の肩を耳に近づけるように肩を持ち上げていきます。

### POINT

- 身体が丸くならないように真上にまっすぐあがるようにしましょう。
- 足が浮かないように気を付けます。
- 痛みが無い範囲で行いましょう。



だれもが健康で安心して  
住みつつけられる街づくりをめざして

第20回

2016年7月26日

## 夏休みちびっ子保健学校を開催しました



小学生（1年生～6年生）31名、スタッフ13名の参加で開催しました。午前は病院スタッフ（栄養科・検査科・歯科）より「食べ物のななし」、「バイキンをやっつけろ」、「歯のはなしと正しい歯みがき方」の内容で日頃学校では学べないことを学習しました。

午後は病院探検（救急外来・放射線科・検査科）をおこないました。「救急車で運ばれるのはいやだけど、救急車の中を見て楽しかった」、「エコーでおなかの中を初めて見たので、すごかった」「病院探検はとてもおもしろかった」などの感想があり、ちびっこの参加者には、貴重な体験と学習ができた保健学校になりました。



▲ 31名全員が修了証を頂きました



▲ CT体験



▲ エコー体験



▲ 正しい歯みがき

診療受付／午前…8:40～11:30 午後…13:30～16:00

(初診の受付は午前 8:40～11:00 まで)

診療時間／午前…9:00～12:00 午後…14:00～17:00

休診日／日曜・祝日、第2・4土曜、8月14日・15日、年末年始(12月30日～1月3日)

## 外来担当医師 (9月予定)

	月	火	水	木	金	土
内科	午前 是永秀樹(糖尿) 下園孝治(再診) 山口征啓(初診)	内村作子(内科) (3週除く) 田場正直(循環器) 中尾英太郎(内科) 下園孝治(初診)	是永秀樹(糖尿) 井上三保子(高血圧) 原田浩介(初診) 渡辺周(初診) 粟屋幸一(内科) 山本哲也(初診)	下園孝治(再診) 井上三保子(高血圧) 輪番(初診) 高尾安司(内科) (5週除く) 中尾英太郎(初診) (2・4週) 金澤剛志(初診)	山口征啓(内科) 名和田彩(膠原病) ※ 築島直紀(循環器) 下園孝治(初診) 内村作子(初診) 山口裕崇(初診)	是永秀樹(糖尿) 田場正直(初診) 村上右児(初診) 林良子(初診予約)
外科	午前 松山晋平 花木祥二郎	陣内真理子 三宅亮	輪番 古城都	松山晋平 三宅亮	輪番 松山晋平	①三宅亮 ③古城都 ⑤花木祥二郎
整形外科	午前 宮地有理(再診予約) 酒井和裕 杉田健	古川雄樹 濱崎将弘(脊椎外科) 馬渡玲子 渡邊利絵	吉野興一郎(リウマチ) 永吉信介 原口和史(関節外科) 鳴門聡雄	宮地有理(再診予約) 馬渡玲子 酒井和裕(手外科)	古川雄樹(手外科) 濱崎将弘(脊椎外科) 原口和史(関節外科) 家入雄太(再診)	輪番
脳神経外科	午前 山根亜希子	奥高行		末廣栄一 (頭部外傷専門外来)	吉野弘子	奥高行
産婦人科	午前 佐々木俊雄 今井彰子	佐々木俊雄 今井彰子	佐々木俊雄 今井彰子	佐々木俊雄 今井彰子	佐々木俊雄 今井彰子	佐々木俊雄 今井彰子
耳鼻科	午前 土生秀明		土生秀明	土生秀明	土生秀明	土生秀明
皮膚科	午前 山本淳子		山本淳子	山本淳子	山本淳子	輪番
形成外科	午前 増田大介	多田英行	輪番	増田大介	多田英行	輪番
泌尿器科	午前 栗栖弘明	栗栖弘明	栗栖弘明	池田英夫	池田英夫	輪番

特別診療 (予約制)	午前	救急科	西中徳治(月曜)
		感染症科	輪番(月曜・金曜)
		感染症科	水野なすな(木曜10:00～12:00)
		感染症科	海外渡航・ワクチン(金曜)(土曜/休診日除く)
	午後	高血圧	井上三保子(月曜)
		脳神経外科	脳動脈瘤専門(木曜/月1回) 鈴木倫保(山口大学脳神経外科教授)
		脳神経外科	脊髄・脊椎・末梢神経専門(第3木曜) 五島久陽(山口大学脳神経外科)
		脳神経外科	頭痛専門(水曜) 米田浩(山口大学脳神経外科)
		脳神経外科	パーキンソン・てんかん・痛み専門(月曜・土曜/不定期) 井本浩哉(山口大学脳神経外科)
		脳神経外科	小児脳神経外科専門(月1回/不定期) 野村貞宏(山口大学脳神経外科)
		労働衛生	田村昭彦(月曜)
		病理診断	松木康真(水曜・金曜)
		漢方	林良子(第2・4水曜)
		感染症科	海外渡航・ワクチン(水曜/14:30～16:00)
整形外科・漢方	鳴門聡雄(火曜・水曜・木曜/14:00～16:00)		
整形外科	原口和史(金曜)		

### ご注意ください

- 第2・第4土曜日は休診になります。
- 午後の内科診療は、予約の方を対象とした専門外来のみです。
- 内科午前の※印の箇所は初診及び紹介の方の診察は行っていません。
- 診療体制が変更される場合がありますので、詳細はお問い合わせください。
- 水曜の耳鼻科は検査のため11時以降1時間程度中断することがあります。

### 表紙の写真

北  
ア  
ル  
プ  
ス  
初  
秋



登山をやっている者にとって北アルプスは一度は行ってみたい所である。その中でも酒沢は言わば憧れの聖地である。酒沢は奥穂高岳(3190m)、酒沢岳、北穂高岳等への登山の拠点となっている。ときは2015年9月、ついに聖地酒沢に足を踏み入れた。酒沢は標高2300mの地にあり、この年は例年より一足早く秋が始まっていた。この紅葉は、色彩のパレットのような素晴らしい色合いの紅葉と陰しく切り立った穂高連峰のコントラストで、日本一だと言われる程美しい所である。この景色を見るために、上高地から登山道を6時間程登って来る価値はある。機会があれば今一度訪れて3000m超えの北穂高や奥穂高の頂上にチャレンジしたい。  
By : bluesky

● 広報誌に関するご意見・ご要望は…

公益財団法人 健和会

健和会大手町病院 広報委員会

〒803-8543 北九州市小倉北区大手町 15-1

TEL 093-592-5511 (代) FAX 093-592-5966

E-mail renkei@kenwakai.gr.jp

http://www.kenwakai.gr.jp/